

2024年3月期 第3四半期 決算説明

2024年2月9日
いすゞ自動車株式会社

説明内容

1. 全体総括
2. 2024年3月期 第3四半期実績及び通期見通し

本資料における記述のうち、過去又は現在の事実に関するものを除いては、現時点で入手可能な情報に鑑みてなされた当社の仮定及び判断に基づくものです。従いまして、かかる仮定及び判断に含まれる不確定要素や将来の経済環境の変化などを含む種々の要因によって影響を受ける可能性があり、ゆえに、当社の将来の業績、経営結果等と異なる結果をもたらす可能性があります。

1. 全体総括

全体総括

1. '24年3月期 第3四半期実績（9ヶ月累計 前年同期比）

- 損益は、新興国を中心とした市況悪化、資材費等の変動によるマイナスあるも、価格対応、円安影響、アフターセールス伸長によるプラスが上回り、増益。
- 9ヶ月累計の売上高及び全ての利益項目において、過去最高を計上。
- CVは、先進国向けが部品不足改善により台数増、新興国向けが市況厳しく台数減。
- LCVは、タイ向けが市況厳しく大幅に台数減、輸出向けがバックオーダー消化で台数増。

2. '24年3月期 通期見通し

- 販売台数は、CV・LCV共に厳しい市況を受け下方修正。国内向けCVは、新型車の生産立ち上げの遅れもあり、来期に一部台数の販売を後ろ倒し。
- 損益は、販売台数の下方修正による影響を価格対応・原価低減活動の積み増し、円安影響により吸収し、通期見通しは変更せず。

当社の製品カテゴリを示す用語について(P.25の付表をご参照ください)

CV (Commercial Vehicle) : 商用車 (トラック及びバス)

LCV (Light Commercial Vehicle) : ピックアップトラック及び派生車

山口でございます。わたくしより、全体を総括してご説明します。

まずは第3四半期、9ヶ月累計の実績です。

損益は、新興国を中心とした市況の悪化、資材費等の変動によるマイナスはありましたが、価格対応、円安影響、アフターセールス伸長によるプラスが上回り、前年に対して増益となりました。

この結果、9ヶ月累計の売上高、及び全ての利益項目において、過去最高となりました。

台数面では、CVは、先進国向けが部品不足の改善により増加した一方、新興国向けが厳しい市況のため、減少しました。

LCVは、タイ国内向けが、市況厳しく大幅に減少した一方、輸出向けがバックオーダーの消化により増加しました。

続きまして、24年3月期 通期の見通しです。

販売台数は、CV・LCV共に厳しい市況を受けて、11月に公表した前回見通しから、下方修正しています。

なお、国内向けCVは、新型車の生産立ち上げ遅れの影響もあり、来期に一部台数の販売を後ろ倒ししています。

損益は、販売台数の下方修正による影響を、価格対応・原価低減活動の積み増し、円安影響により吸収することで、営業利益の通期見通しは、2,800億円から変更しておりません。

全体総括 '24年3月期 第3四半期実績（9ヶ月累計）

グローバル販売台数 (千台)		'24/3期 9ヶ月累計	'23/3期 9ヶ月累計	対前年比増減	
CV計	国内	53	44	+9	+20%
	海外	186	222	▲36	▲16%
		239	266	▲27	▲10%
LCV計	タイ	97	159	▲62	▲39%
	輸出	175	155	+20	+13%
		272	314	▲42	▲14%
合計		511	580	▲69	▲12%

決算実績(億円)

売上高	25,415	23,440	+1,975	+8%
営業利益	2,536	1,979	+557	+28%
経常利益	2,702	2,103	+599	+28%
当期利益	1,594	1,259	+335	+27%

続きまして、24年3月期第3四半期実績 9ヶ月累計の全体総括です。

冒頭に申しました通り、販売台数は、CV・LCV共に先期から減少となりました。
損益につきましては、記載の通りです。

全体総括 '24年3月期 見通し

グローバル販売台数 (千台)		'24/3期 今回見通し	'24/3期 前回見通し	増減		(参考) '23/3期
CV計	国内	78	84	▲6	▲7%	67
	海外	242	255	▲13	▲5%	287
		320	339	▲19	▲5%	354
LCV計	タイ	129	129	+0	+0%	202
	輸出	228	241	▲13	▲5%	215
		357	370	▲13	▲4%	417
合計		677	709	▲32	▲4%	771

決算見通し(億円)

売上高	34,000	34,000	売上高・利益・配当 の見通しは変更せず	31,955
営業利益	2,800	2,800		2,535
経常利益	3,000	3,000		2,699
当期利益	1,650	1,650		1,517
1株当たり配当	86円	86円		79円

続きまして、24年3月期 通期の販売台数と損益見通しです。

販売台数は、国内CV、海外CV、及びLCVの輸出向けで、
前回見通しから下方修正しています。

一方、損益につきましては、冒頭に申しました通り、売上高及び全ての利益項目で
変更していません。

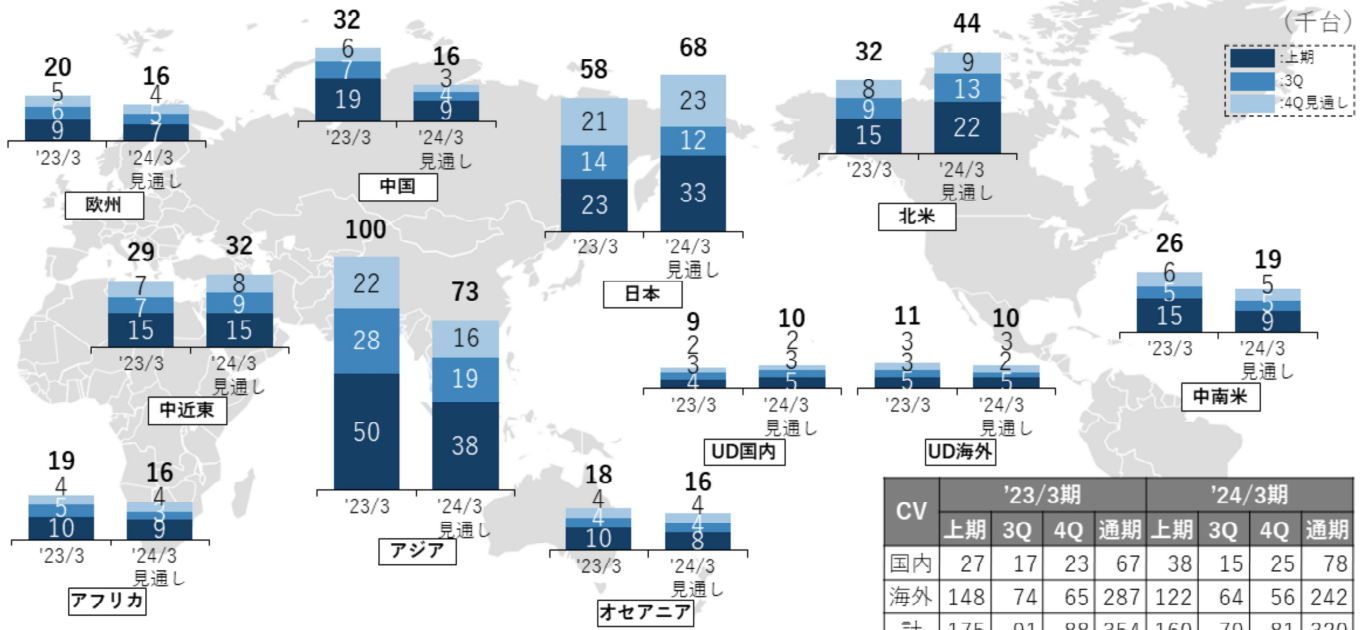
私からは以上です。

2. 2024年3月期 第3四半期実績及び通期見通し

続きまして、24年3月期 第3四半期実績及び通期見通しにつきまして、私、山北よりご説明します。

CVグローバル販売台数①

■ 9ヶ月累計販売台数：日本・北米は、部品不足改善により増加も、アジアなどの金利上昇・インフレ影響により、全体では減少



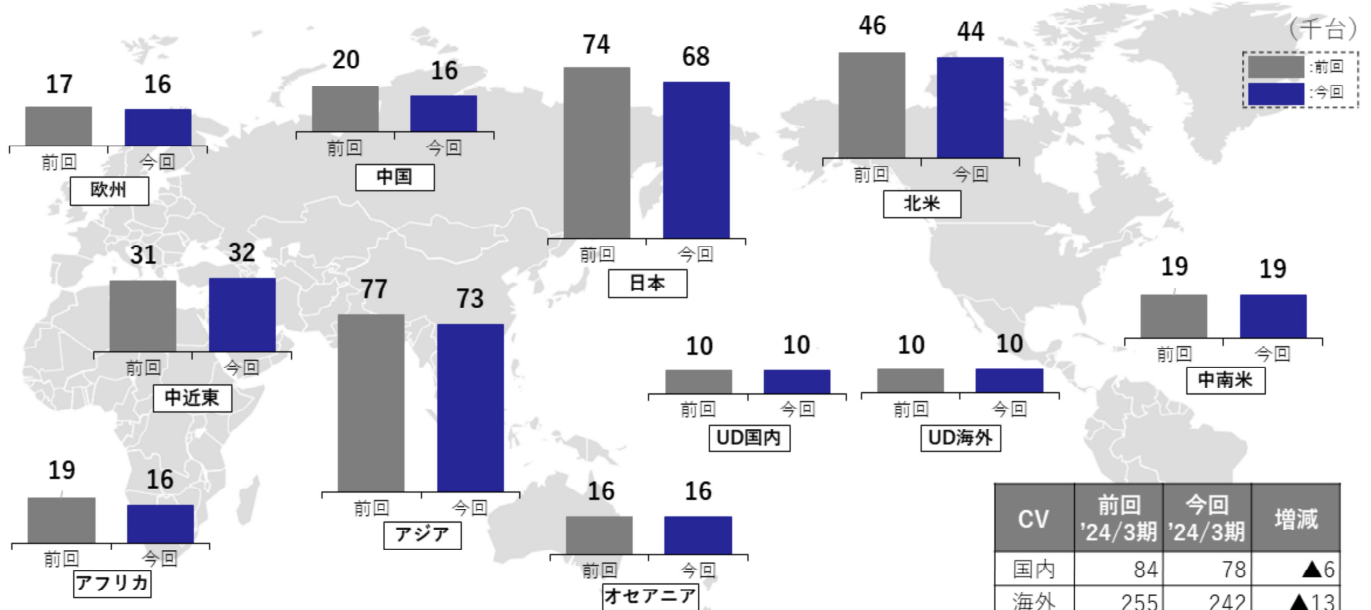
7 *国内CV：卸売/直納、海外CV：北米/豪州は現地DB卸売、その他地域は日本出荷

CVグローバル販売台数です。

日本・北米向けは、部品不足の改善により増加しましたが、アジアなどの金利上昇・インフレ影響により、全体では減少しました。

CVグローバル販売台数② 通期見通し(前回見通しとの比較)

- 国内は、新型車の生産立ち上げ遅れ、販売リードタイムの想定以上の長期化あり、来期へ後ろ倒し
- 海外は、中国・アジア等の市況が厳しい地域において下方修正



8

*国内CV：卸売/直納、海外CV：北米/豪州は現地DB卸売、その他地域は日本出荷

Copyright(C) 2024 Isuzu Motors Limited All rights reserved

こちらは、CVグローバル販売台数の通期見通しについて、11月に公表した前回見通しとの比較になります。

国内向けは、新型車の生産立ち上げ遅れ、及び販売までのリードタイムが想定以上に長期化している影響から、一部台数を来期へ後ろ倒ししたため、下方修正しています。

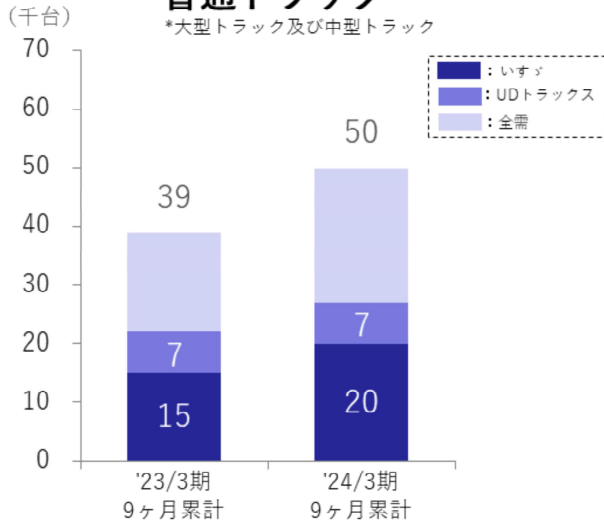
海外向けについても、中国・アジアなどの市況が厳しい地域で、下方修正しています。

国内トラック 全需・シェア実績 (4-12月)

- 全需：いすゞ・各社で部品不足の解消が進み、普通／小型共に回復
- シェア：部品不足の解消が進み、普通／小型共に増加

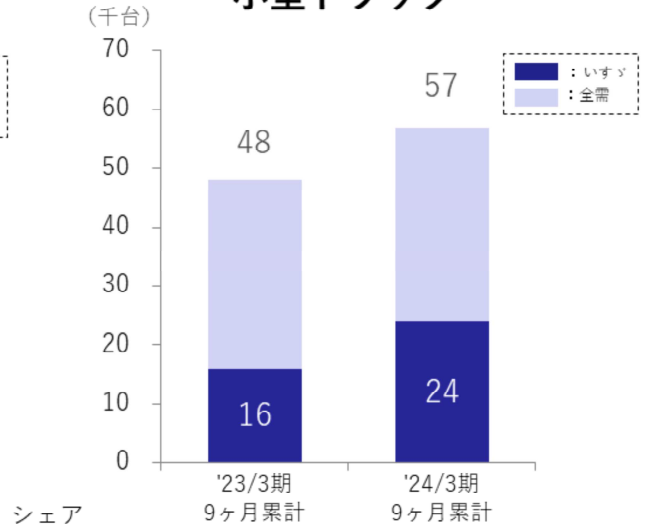
普通トラック

*大型トラック及び中型トラック



シェア	'23/3期 9ヶ月累計	'24/3期 9ヶ月累計
いすゞ	38%	41%
UDトラックス	19%	15%

小型トラック



シェア	'23/3期 9ヶ月累計	'24/3期 9ヶ月累計
いすゞ	34%	42%

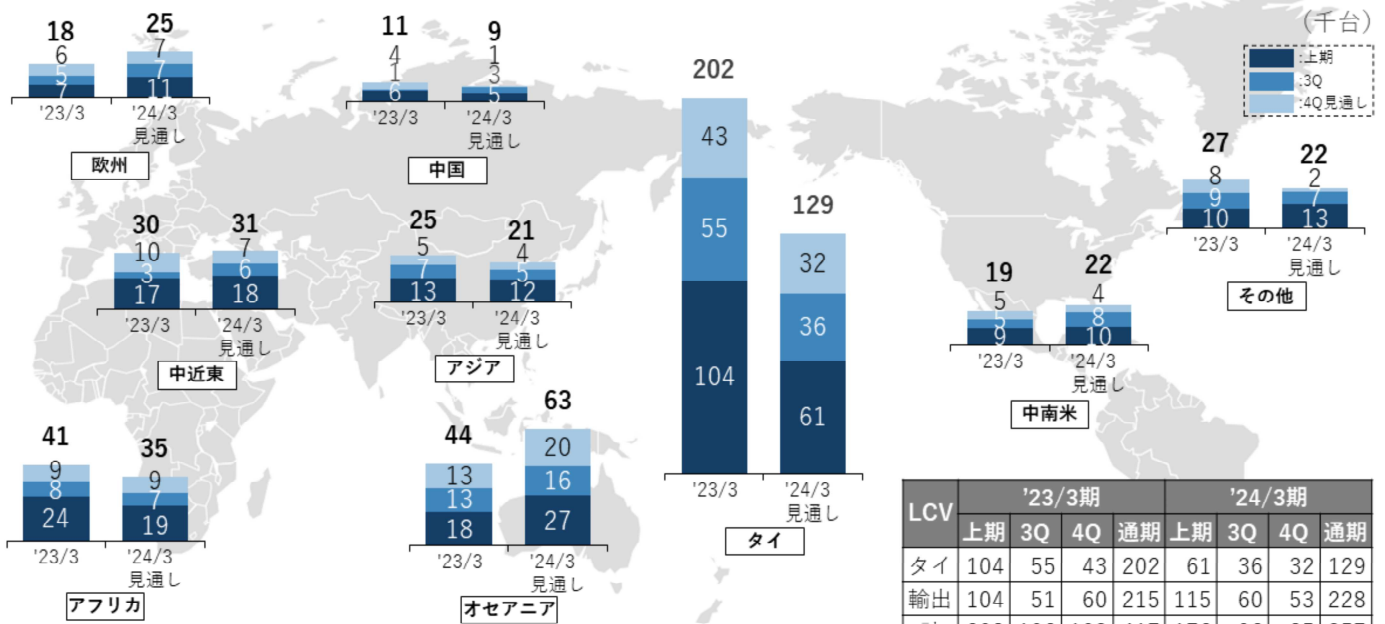
国内の全需及びシェアの9ヶ月実績です。

全需は、いすゞ・各社共に、部品不足の解消が進み、普通・小型共に回復しました。

シェアも、部品不足の解消が進んだことで、普通・小型共に増加しました。

LCVグローバル販売台数①

■ 9ヶ月累計販売台数：タイ国内向けは市況厳しく大幅減、輸出向けは先期の部品不足により積み上がったバックオーダーの消化により増加



LCV	'23/3期			'24/3期			
	上期	3Q	4Q	上期	3Q	4Q	通期
タイ	104	55	43	202	61	36	129
輸出	104	51	60	215	115	60	228
計	208	106	103	417	176	96	357

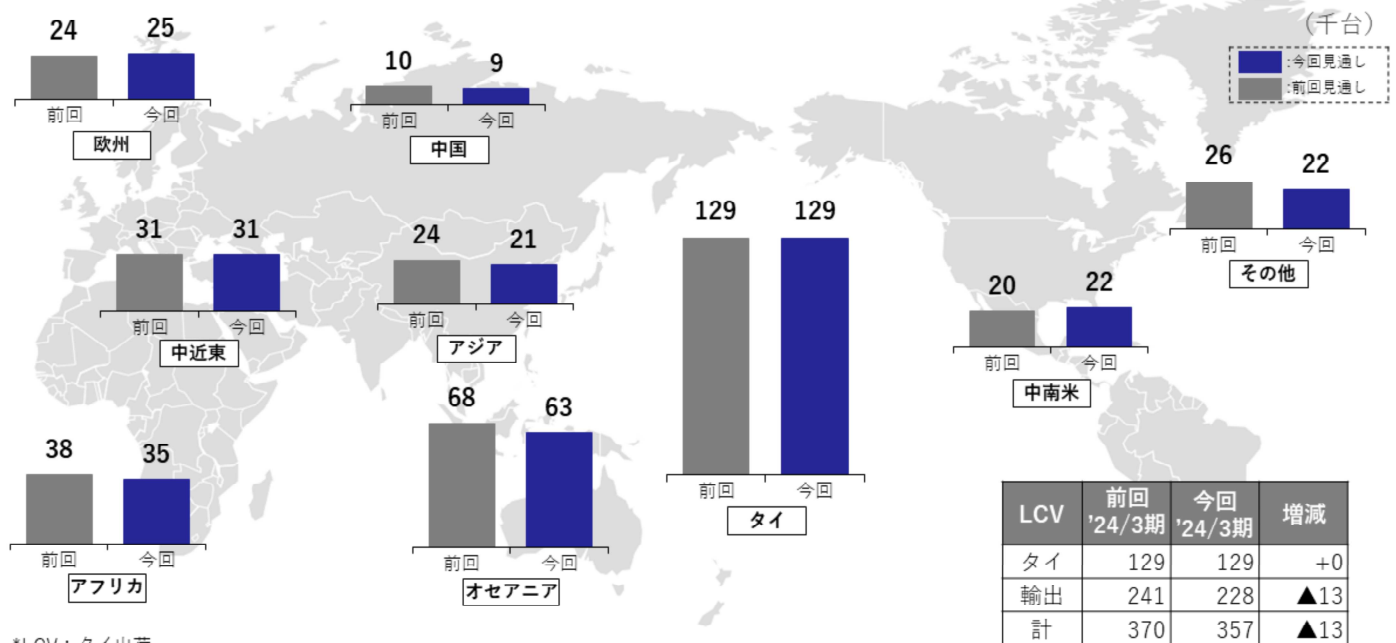
*LCV：タイ出荷

LCVグローバル販売台数です。

9ヶ月累計では、タイ国内向けは市況厳しく、先期から大幅減となりましたが、輸出向けは、先期の部品不足により積み上がったバックオーダーの消化により、増加しました。

LCVグローバル販売台数②通期見通し(前回見通しとの比較)

- タイ向けは、足元の需要は想定より悪化も、排ガス規制の切替を控え、前回見通しから変更せず
- 輸出向けは、アジア・アフリカの市況悪化、オセアニアのバックオーダーが一巡したことを受け、下方修正



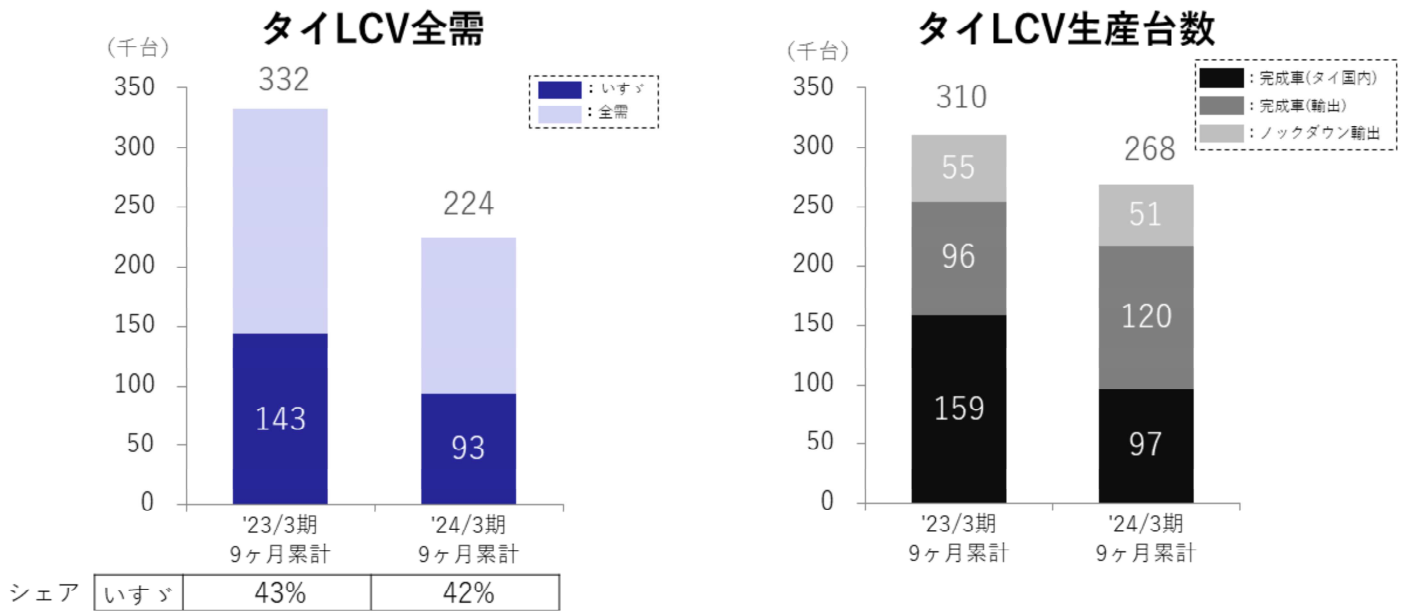
続きまして、LCVグローバル販売台数の通期見通しについて、前回見通しとの比較になります。

タイ国内向けは、足元の需要は想定以上に悪化していますが、4月に排ガス規制の切替を控えていることもあり、前回見通しから変更していません。

輸出向けは、アジア・アフリカの市況悪化、オセアニアのバックオーダーが一巡したことを受けて、下方修正しています。

タイLCV全需・シェア実績／LCV生産台数実績

- 全需は、市況悪化により大幅減、シェアは高シェアを維持
- 生産台数は、バックオーダーの積み上がった輸出向けは増加も、タイ国内向けの大幅減により先期を下回る



タイのLCV全需、シェア、及び生産台数の9ヶ月累計の実績です。

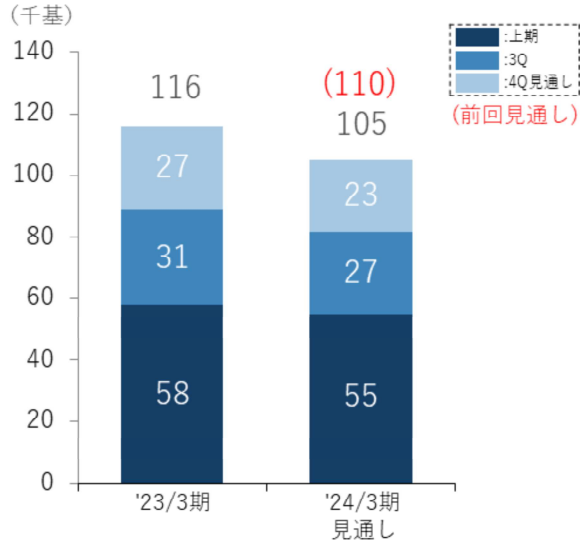
全需は、市況の悪化により、先期から大幅減となりましたが、シェアは、高シェアを維持しています。

生産台数は、バックオーダーの積み上がった輸出向けは増加しましたが、タイ国内向けの減少が大きく、全体では先期を下回りました。

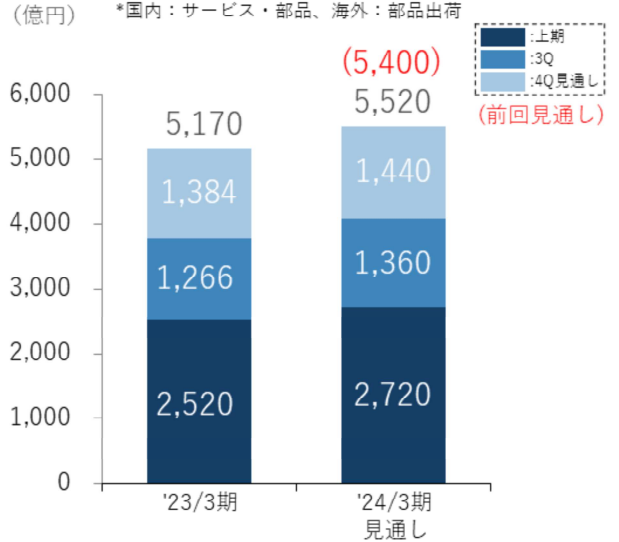
産業用エンジン出荷／アフターセールス売上実績

- 産業用エンジン：中国の市況厳しく、先期比減少。なお、通期見通しは、4Qの部品不足を受け下方修正。
- アフターセールス：国内を中心に需要を取り込み、先期から増加。通期見通しも上方修正。

産業用エンジン出荷基数



アフターセールス



産業用エンジン、アフターセールスです。

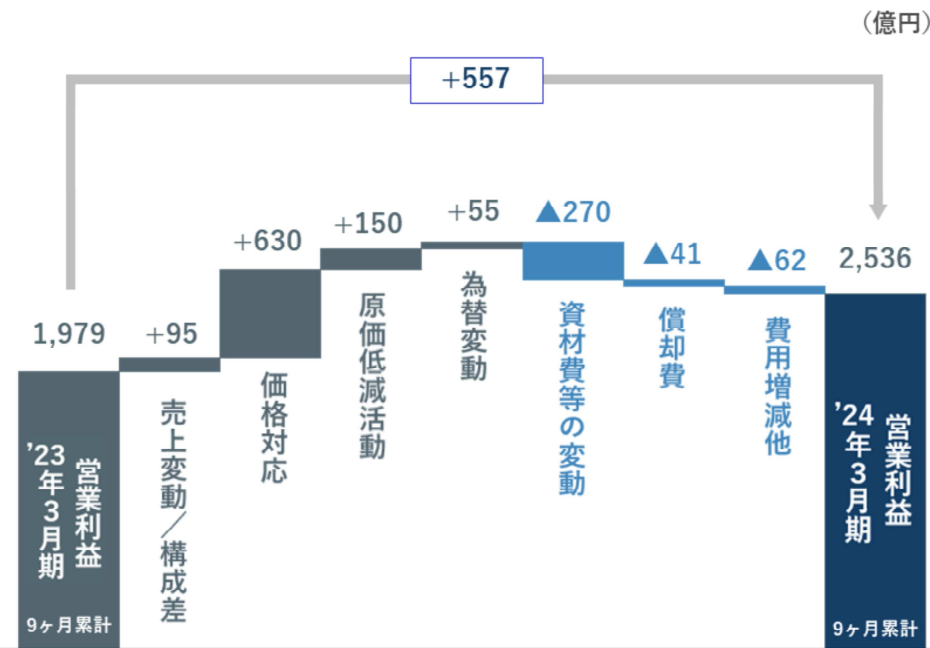
産業用エンジンの出荷実績は、中国の市況が厳しく、先期から減少しています。また、通期見通しは、第4四半期の部品不足影響により、下方修正しています。

一方、アフターセールス売上は、国内を中心に需要を取り込み、先期から増加しています。

また、通期見通しも上方修正しています。

'24年3月期 第3四半期営業利益実績 増減分析(9ヶ月累計) -前年同期比-

■ 販売台数は減少するも、仕向・車型構成の改善、アフターセールス積み上げ、価格対応、及び原価低減活動が奏功し、増益



為替実績	'23/3期	'24/3期
USD/JPY	136.5	143.3
AUD/JPY	93.3	94.2
EUR/JPY	140.6	155.3
THB/JPY	3.82	4.08

内訳	'24/3期
売上変動/構成差	+95
国内CV	+175
海外CV	▲90
LCV	▲75
その他	+85
為替変動	+55
USD	+55
AUD	+7
EUR	▲45
THB他	+38
資材費等の変動	▲270
資材費	▲380
物流費	+130
電気・ガス他	▲20
費用増減他	▲62
開発費	+20
労務費	▲65
一般経費他	▲17

続きまして、9ヶ月累計の営業利益 増減分析になります。

販売台数は減少していますが、仕向・車型構成の改善、アフターセールスの積み上げ、価格対応、及び原価低減活動が奏功し、先期に対し+557億円の増益となりました。

為替実績は上段に記載した通りです。

'24年3月期 第3四半期実績（9ヶ月累計） -前年同期比-

(億円)	'24/3期 9ヶ月累計	'23/3 9ヶ月累計	対前年比増減	
売上高	25,415	23,440	+1,975	+8%
営業利益	2,536	1,979	+557	+28%
経常利益	2,702	2,103	+599	+28%
当期利益*	1,594	1,259	+335	+27%

	'24/3期 9ヶ月累計	'23/3期 9ヶ月累計		'24/3期 9ヶ月累計	'23/3期 9ヶ月累計
営業利益	2,536	1,979	経常利益	2,702	2,103
持分法による投資損益	+74	+43	投資有価証券売却損益、固定資産売却損等	▲7	+15
為替差損益	+11	▲25	ロシア事業関連損失	▲22	-
その他	+81	+106	法人税等	▲689	▲533
経常利益	2,702	2,103	非支配株主に帰属する当期純利益	▲390	▲326
			当期利益*	1,594	1,259

*親会社株主に帰属する当期純利益

営業利益以下の説明です。

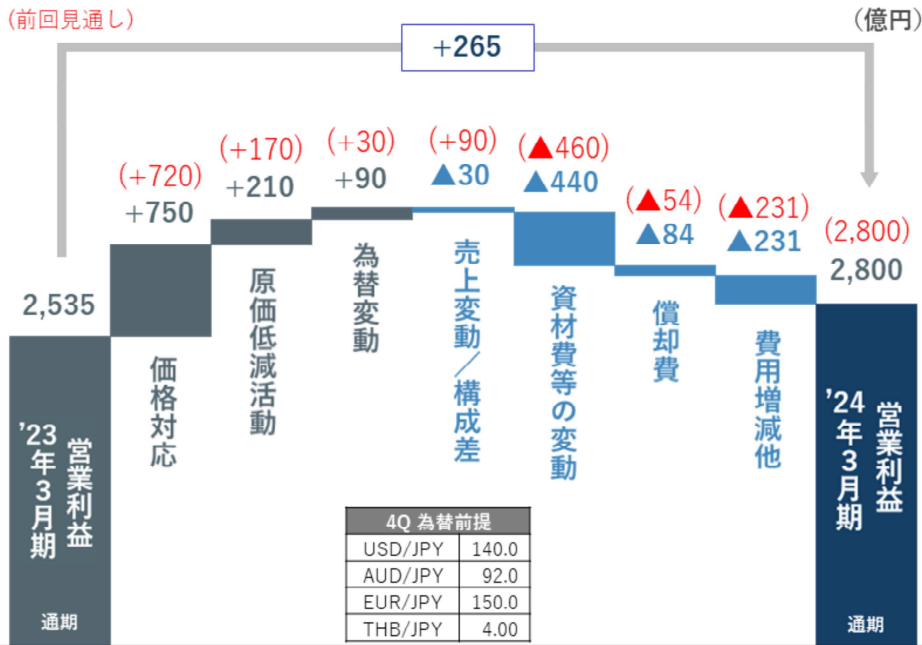
経常利益は、営業利益2,536億円から、持分法による投資損益、為替差損益などを加減し、2,702億円となりました。

当期利益は、経常利益2,702億円から、法人税等、非支配株主に帰属する当期純利益などを加減し、1,594億円となりました。

なお、ロシア事業関連損失22億円は、第一四半期に計上しており、内容に変更はありません。

'24年3月期 営業利益見通し 増減分析 (通期) -前年同期比-

■ 価格対応・原価低減活動の積み増し、円安影響もあり、台数減の影響を吸収し、通期見通しは変更せず



為替前提	'23/3期	'24/3期	前回見通し
USD/JPY	135.5	142.5	140.5
AUD/JPY	92.6	93.7	92.6
EUR/JPY	140.9	154.0	151.7
THB/JPY	3.84	4.06	4.03

内訳	'24/3期	前回見通し	増減
売上変動/構成差	▲30	+90	▲120
国内CV	+190	+235	▲45
海外CV	▲135	▲80	▲55
LCV	▲140	▲95	▲45
その他	+55	+30	+25
為替変動	+90	+30	+60
USD	+75	+50	+25
AUD	+12	+0	+12
EUR	▲55	▲40	▲15
THB他	+58	+20	+38
資材費等の変動	▲440	▲460	+20
資材費	▲580	▲600	+20
物流費	+170	+170	+0
電気・ガス他	▲30	▲30	+0
費用増減他	▲231	▲231	+0
開発費	▲80	▲80	+0
労務費	▲100	▲100	+0
一般経費他	▲51	▲51	+0

続きまして、通期の営業利益見通しの増減分析です。

前回見通しと比較して、価格対応・原価低減活動の積み増し、円安影響によるプラスもあり、台数減のマイナス影響を吸収することから、通期見通しは、2,800億円から変更していません。

'24年3月期見通し -前年同期比-

(億円)	'24/3期	'23/3期	対前年比増減	
売上高	34,000	31,955	+2,045	+6%
営業利益	2,800	2,535	+265	+10%
経常利益	3,000	2,699	+301	+11%
当期利益*	1,650	1,517	+133	+9%

	'24/3	'23/3		'24/3	'23/3
営業利益	2,800	2,535	経常利益	3,000	2,699
持分法による投資損益	+90	+58	投資有価証券売却損益、固定資産売却損等	▲18	+16
為替差損益	+10	▲24	事業再編関連損失	▲60	-
その他	+100	+130	減損損失(非支配株主持分控除後)	▲40	-
経常利益	3,000	2,699	ロシア事業関連損失	▲22	▲17
			法人税等	▲760	▲732
			非支配株主に帰属する当期純利益	▲450	▲449
			当期利益*	1,650	1,517

*親会社株主に帰属する当期純利益

Copyright(C) 2024 Isuzu Motors Limited All rights reserved

営業利益以下の説明です。

経常利益は、営業利益2,800億円から持分法による投資損益、為替差損益などを加減し、3,000億円となる見通しです。

当期利益は、経常利益3,000億円から、法人税等、非支配株主に帰属する当期純利益などに加えて、IJTT事業再編関連の損失60億円、中国子会社における生産設備の減損損失40億円などを織り込んでおり、1,650億円となる見通しです。

これをもちまして、いすゞ自動車2024年3月期 第3四半期 決算説明を終了します。ご清聴いただき、有難うございました。

地球の「運ぶ」を創造する

ISUZU

【補足資料】 全体総括 '24年3月期 第3四半期実績（10-12月）

グローバル販売台数 (千台)		'24/3期 3Q	'23/3期 3Q	対前年比増減	
CV計	国内	15	17	▲2	▲13%
	海外	64	74	▲10	▲14%
		79	91	▲12	▲14%
LCV計	タイ	36	55	▲19	▲35%
	輸出	60	51	+9	+18%
		96	106	▲10	▲10%
合計		175	197	▲22	▲11%

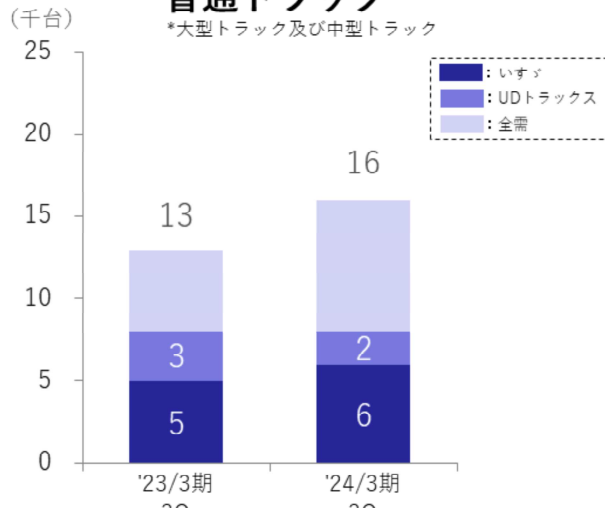
決算実績(億円)

売上高	9,035	8,507	+528	+6%
営業利益	1,104	857	+247	+29%
経常利益	1,122	848	+274	+32%
当期利益	713	529	+184	+35%

【補足資料】 国内トラック全需・シェア実績 (10-12月)

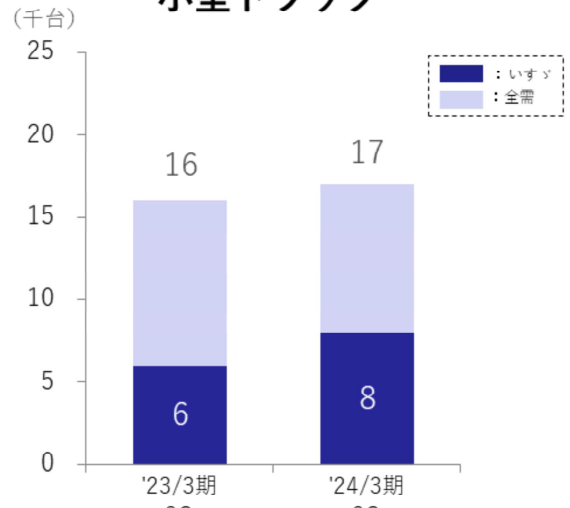
普通トラック

*大型トラック及び中型トラック



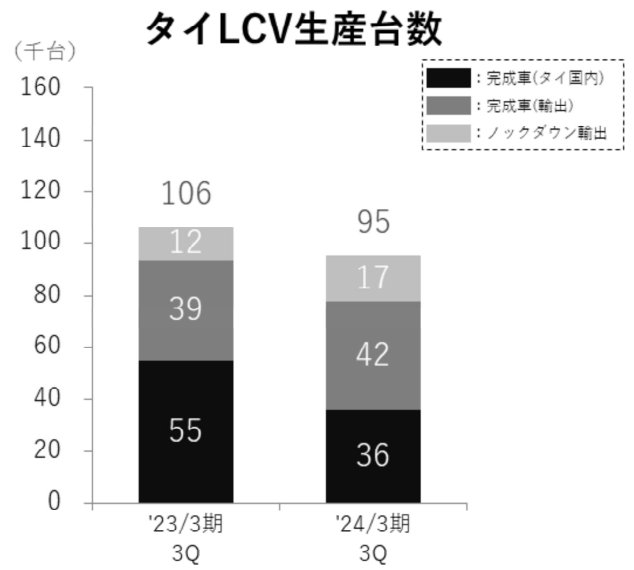
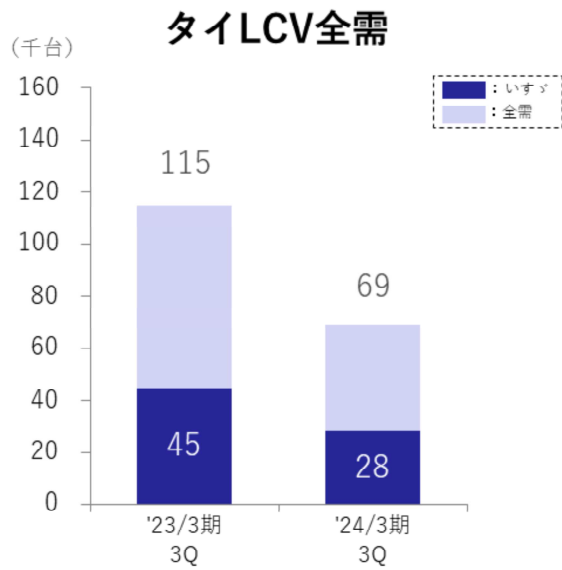
シェア	'23/3期 3Q	'24/3期 3Q
いすゞ	39%	35%
UDトラックス	21%	15%

小型トラック



シェア	'23/3期 3Q	'24/3期 3Q
いすゞ	38%	46%

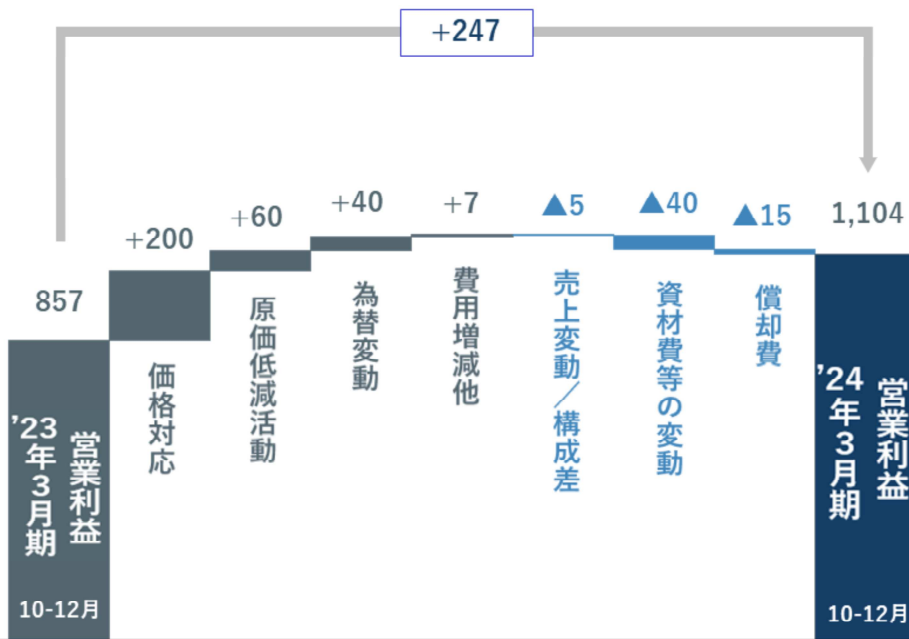
【補足資料】 タイLCV全需・シェア実績／LCV生産台数実績（10-12月）



シェア	いすゞ	'23/3期 3Q	'24/3期 3Q
		39%	41%

【補足資料】 '24年3月期第3四半期 営業利益実績 増減分析(10-12月) -前年同期比-

(億円)

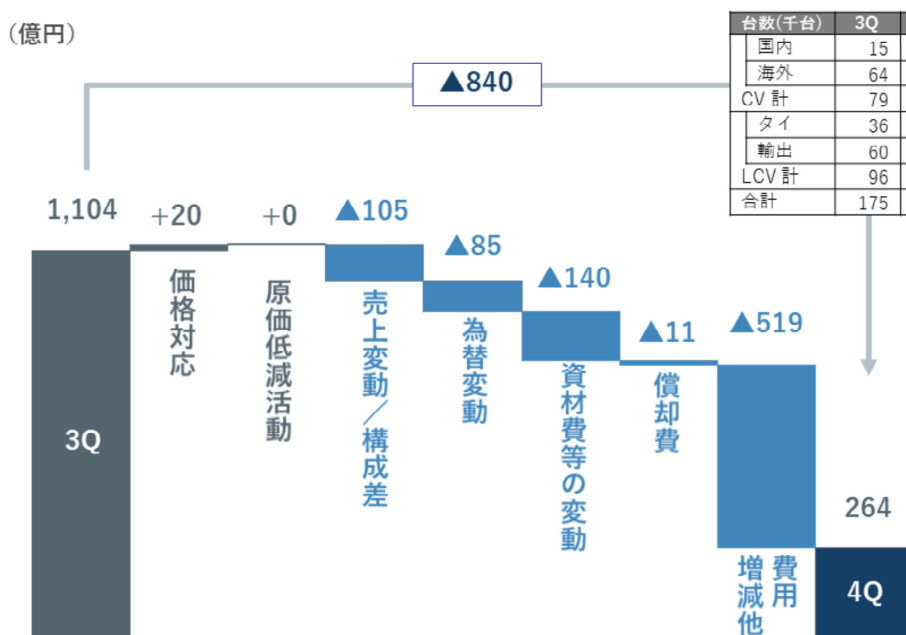


為替実績	'23/3期	'24/3期
USD/JPY	141.2	147.8
AUD/JPY	92.8	96.1
EUR/JPY	144.2	158.9
THB/JPY	3.88	4.14

内訳	'24/3期
売上変動／構成差	▲5
国内CV	+5
海外CV	▲20
LCV	▲25
その他	+35
為替変動	+40
USD	+20
AUD	+8
EUR	▲17
THB他	+29
資材費等の変動	▲40
資材費	▲85
物流費	+50
電気・ガス他	▲5
費用増減他	+7
開発費	+31
労務費	▲20
一般経費他	▲4

【補足資料】'24年3月期 営業利益 増減分析 -3Q/4Q比-

(億円)



台数(千台)	3Q	4Q	増減
国内	15	25	+10
海外	64	56	▲8
CV計	79	81	+2
タイ	36	32	▲4
輸出	60	53	▲7
LCV計	96	85	▲11
合計	175	166	▲9

為替前提	3Q	4Q
USD/JPY	147.8	140.0
AUD/JPY	96.1	92.0
EUR/JPY	158.9	150.0
THB/JPY	4.14	4.00

内訳		'24/3期
売上変動/構成差		▲105
国内CV		+100
海外CV		▲120
LCV		▲45
その他		▲40
為替変動		▲85
USD		▲25
AUD		▲16
EUR		+8
THB他		▲52
資材費等の変動		▲140
資材費		▲140
物流費		+0
電気・ガス他		+0
費用増減他		▲519
開発費		▲148
労務費		▲30
一般経費他		▲341

【補足資料】'24年3月期 第3四半期実績（10-12月） -前年同期比-

(億円)	'24/3期 3Q	'23/3期 3Q	対前年比増減	
売上高	9,035	8,507	+528	+6%
営業利益	1,104	857	+247	+29%
経常利益	1,122	848	+274	+32%
当期利益*	713	529	+184	+35%

	'24/3期 10-12月	'23/3期 10-12月		'24/3期 10-12月	'23/3期 10-12月
営業利益	1,104	857	経常利益	1,122	848
持分法による投資損益	+25	+9	投資有価証券売却損益、固定資産売却損等	▲9	+10
為替差損益	▲23	▲69	法人税等	▲257	▲206
その他	+16	+51	非支配株主に帰属する当期純利益	▲143	▲123
経常利益	1,122	848	当期利益*	713	529

*親会社株主に帰属する当期純利益

(付表) 本資料で使用している当社の製品カテゴリを示す用語について

CV (Commercial Vehicle)

- トラック及びバスの総称
- トラックは、主に日本を拠点に生産・輸出（いすゞ拠点：神奈川県 藤沢工場、UDトラック拠点：埼玉県 上尾工場）
- バスは、日野自動車との合併企業であるジェイ・バスで生産され、いすゞ/日野の両ブランドで販売

<主なラインナップ>



大型トラック「ギガ/クオン」



中型トラック「フォワード」



小型トラック「エルフ」



路線バス「エルガ」



観光バス「ガーラ」

LCV (Light Commercial Vehicle)

- 1トン積みピックアップトラック、及び同車をベースにしたPPV(Pick-up Passenger Vehicle)の総称
- 主にタイを拠点に生産・輸出

<主なラインナップ>



ピックアップトラック「D-MAX」



PPV「MU-X」

(付表) 販売台数の集計ポイントについて

連結販売台数：決算短信の「連結販売実績」に記載される台数

